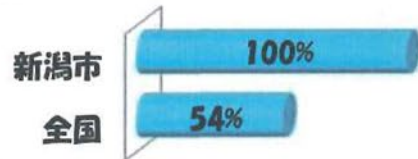


「新潟市の学校図書館は日本一」を目指しています！

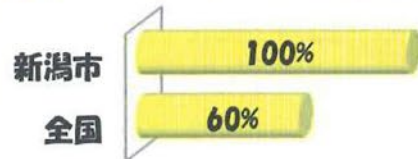
1 環境の整備

人 学校司書を全校配置(H18～)



※ 旧新潟市では H10 に全校配置

システム 蔵書管理システムの導入(H22～)
H25 年 10 月から全校で稼働中



本 学校図書館図書標準達成率
≒ 100% (H23～)



※ 学級数に対応して、学校図書館に整備すべき蔵書の標準

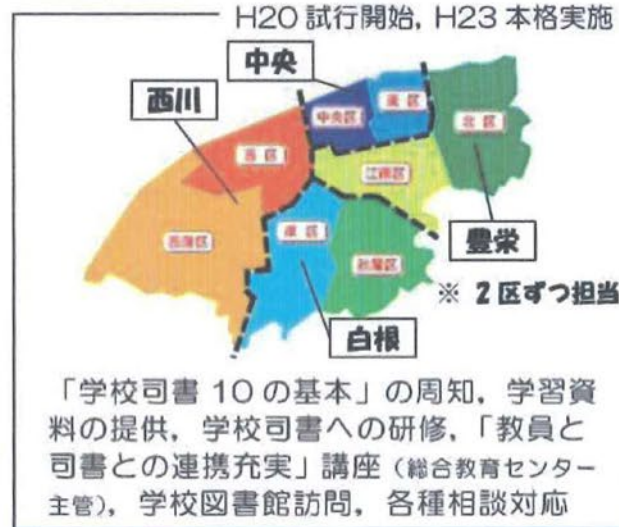
全国値は文部科学省平成 26 年度

「学校図書館の現状に関する調査」結果より

貸出 新潟市の児童生徒一人当たり
年間貸出冊数

	H16	H26	増加分
小学校	55.2	105.7	+50.5
中学校	6.9	11.2	+4.3

2 学校図書館支援センターの取り組み



3 学校図書館機能の充実

- 新鮮・適切な蔵書整備
- 居心地よく・使いやすい環境づくり
- 学校司書のスキルアップ
- 「学校図書館実務マニュアル」の活用
- ボランティアとの連携・協働
- 読書活動の活性化

4 「読書センター」「学習・情報センター」機能のさらなる発展

学校全体で運営する学校図書館

- 教員と学校司書が協働する, 学校図書館を活用した授業づくり
〔学校図書館活用推進校の指定(H27～)
5 年間で全ての小中学校で実践〕



- 学校図書館を活用した授業や読書活動の事例収集と発信
- 学校図書館の活用を促すための研修の充実
- 市立図書館からの資料提供の強化

教育委員会関係 10 課・機関が
連携し、支援

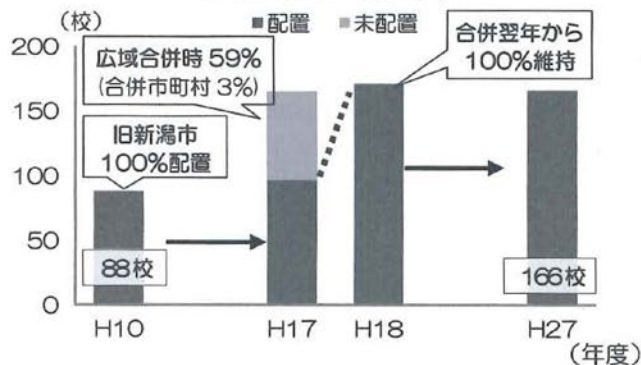
教育総務課, 学務課, 施設課, 教職員課, 総合教育センター,
学校支援課, 地域教育推進課, 生涯学習センター, 公民館, 図書館



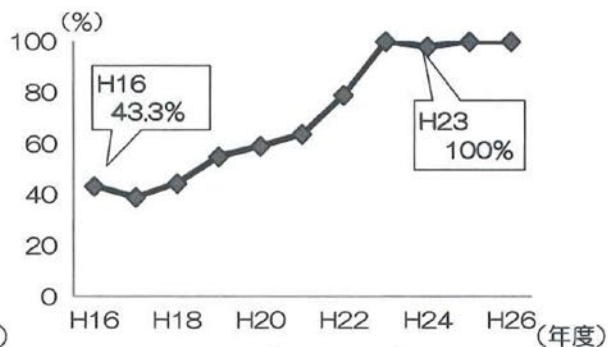
ココが知りたい！新潟市の学校図書館

平成27年度末現在
市立小中学校

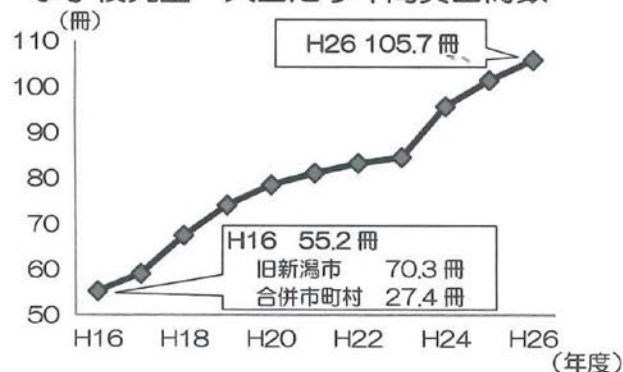
学校司書の配置率



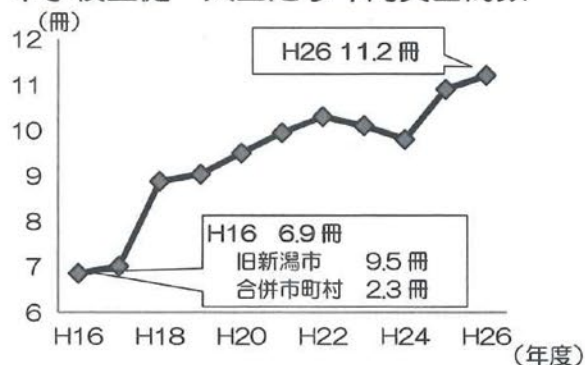
学校図書館図書標準達成校率



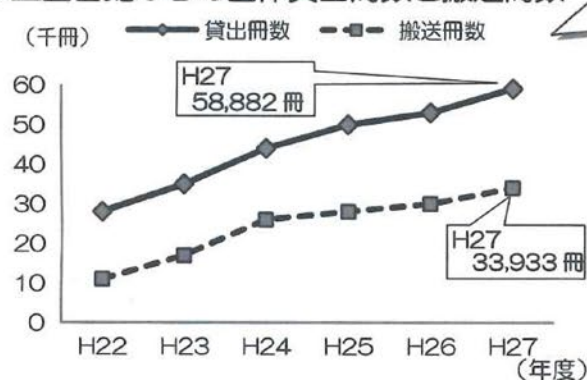
小学校児童一人当たり年間貸出冊数



中学校生徒一人当たり年間貸出冊数



市立図書館からの団体貸出冊数と搬送冊数



図書・雑誌・紙芝居など150冊まで、貸出日の翌日から31日間借りられます。必要に応じて、宅配便で配達・回収をしています。

学校貸出セット【オレンジBOX】 もあります！

調べ学習や読書活動に役立つ資料をテーマごとに、セットで貸出（H24年7月開始）
調べ学習セット・国語学習セット・読書セット

H27 貸出依頼件数 185 件（一部を通常資料で対応）

◎ 学校司書の役割（参考：全国学校図書館協議会ホームページ）

平成26年6月に学校図書館法が一部改正され、学校司書が法制化されました。（27年4月1日施行）

学校司書は、司書教諭や図書館主任とともに学校図書館を管理運営し、主に学校図書館サービスと実務面（資料の管理、提供、紹介、広報、環境整備等）を担当します。

学校図書館を活用する学習活動が円滑に行われるように教員や児童・生徒への支援も行います。

学校司書 10 の基本

- 1 学校の教育活動を知る
- 2 図書館主任などとの協働と情報提供
- 3 図書館の管理
- 4 児童・生徒の理解
- 5 読書活動への支援
- 6 教科学習への支援
- 7 広報活動
- 8 図書委員活動
- 9 図書館ボランティアとの連携
- 10 市立図書館との連携

『新潟市学校図書館実務マニュアル』

平成25年3月発行 より

教員と学校司書の合同研修

「学校図書館活用研修」 H22～25：各区で順次開催
延べ183人が参加

「教諭と司書連携研修」 H23：西・西蒲区対象に開催
H24～25：全市対象に開催
延べ347人が参加

※ H26 から総合教育センターが主管に

総合教育センター講座「教員と司書との連携充実」

「探究学習編」162人参加（管理職2・指導主事1・教員70・学校司書89）

「読書活動編」81人参加（管理職2・教員34・学校司書45）

H27